

CIGRE WG C4.501/KYOTO 開催報告

1. 開催概要

- ・ 日 時：2009 年 6 月 2 日（火）
- ・ 場 所：京都センチュリーホテル
- ・ 概 要：WG C4.501 は数値電磁界解析手法が、今後電力系統特に分布定数回路系の過渡現象の有力なシミュレーション手法になるものと推測されることから、各種数値電磁界解析手法の理論、および長所・欠点について説明し、また応用分野、応用例等を紹介する CIGRE Guide の作成を目的としている。

今回の WG 会合は、この Guide の内容について検討し、目次および各章担当者を決定すると共に、関連資料を紹介するために開催した。

また、本 WG はその主要メンバーが International Conference on Power Systems Transients (IPST) の Steering Committee のメンバーおよび IPST 2009 / KYOTO の Local Organizing Committee メンバーと重複していることから、IPST 2009 の初日 6 月 2 日に開催した。更に 6 月 5 日 IPST 2009 の Tutorial Course “Electromagnetic Coupling with Transmission Lines” を IPST と共催した。

- ・ 出席者

Convener：雨谷（同志社大）

Secretary：Dr. M. Paolone (Univ. Bologna, イタリア), 山本（神戸高専）

Member: Prof. M. T. Correia de Borros (EDP, ポルトガル), Prof. C. Nucci (Univ. Bologna, イタリア), Prof. F. Rachidi (Federal Institute of Tech. Lausanne, スイス), Prof. M. Rubinstein (Haute Ecole d'Ingénierie, スイス), Dr. J-W Wook (KEPRI, 韓国), 田辺（電中研）

オブザーバー：野田（電中研），馬場（同志社大），Dr. M. Popov (Tech. Univ., オランダ)

2. 開催状況

(1) 6 月 2 日 11:30am 新都ホテルロビーに WG メンバー集合、初めて参加した韓国の Dr. Wook を全メンバーに紹介。会議場であるセンチュリーホテルに移動、鉄板焼の実演を見ながら昼食。皆、コックの実演写真を撮るのに大変でした。

(2) 13:00~16:00 センチュリーホテル会議室にて WG 開始。Convener の雨谷が Welcome speech "Please enjoy Kyoto, the ancient capital of Japan, and the heart of Japanese!!" CIGRE Guide の内容について議論、Study Committee C4 の Chairman である Prof. Nucci から話題性を含め風力発電設備での雷サージの数値電磁界解析について紹介を行うべきとのコメントに全員賛成。Dr. Paolone が欧州の風力発電設備状況、Bologna / Lausanne グループでの雷サージ解析に関する研究動向の紹介、山本准教授が神戸高専／電中研／同志社大グループの風力発電設備での雷サージに伴う過渡電磁界解析例の紹介等有。馬場

准教授が電気学会の数値電磁界解析に関わる調査専門委員会（現委員長 東大 石井教授）の活動成果の報告。また、電中研田辺委員が接地電極の過渡特性解析例を紹介。この分野における日本の先進性を WG メンバーに印象づけた。

また、6 月 5 日午後に予定されている IPST Tutorial Course の打合せを行った。

(3) 18:30~20:30 IPST 2009 の Welcome Reception に全員参加。同志社大学八田学長のあいさつ (Photo 1) の後、乾杯の WG メンバーは学長と共に主賓テーブルで歓談 (Photo 2)。日本側メンバー、オブザーバーも Reception を楽しんだ (Photo 3)。

(4) 6 月 5 日 11:30~16:30

本 WG と IPST 共催の Tutorial Course “Electromagnetic Coupling with Transmission Lines” を実施した。前半の Session は Prof. Rachidi, 後半は Prof. Rubinstein が座長を務めた。参加者は 40 名であった (Photo 4)。



Photo 1



Photo 2



Photo 3



Photo 4